

1. 次の正項級数の収束・発散を調べよ。

(1)  $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{n!}{n^n}$       (2)  $\sum_{n=1}^{\infty} \left(1 - \cos \frac{1}{n}\right)$

2. 級数  $\sum_{n=1}^{\infty} (-1)^{n-1} \log \left(1 + \frac{1}{n^\alpha}\right)$  が条件収束する  $\alpha$  の範囲を求めよ。

3.  $\sum_{n=1}^{\infty} a_n$  が絶対収束ならば、 $\sum_{n=1}^{\infty} a_n^2$  は絶対収束することを示せ。また、逆は成立しないことを例をあげて示せ。

4.  $f_n(x) = n^p x e^{-nx}$  とする。このとき、関数列  $\{f_n(x)\}$  が  $I = [0, 1]$  上で一様収束するような  $p$  の範囲を決定せよ。

5. 次で関数項級数が  $I$  上で一様収束するか調べよ。

(1)  $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{nx^3}{n^3 + x^3}, I = [0, 1]$       (2)  $\sum_{n=1}^{\infty} x(1-x)^n, I = [0, 1]$

6. 次のべき級数の収束半径を求めよ。

(1)  $\sum_{n=1}^{\infty} \left(1 - \frac{2}{n}\right)^{n^2} x^n$       (2)  $\sum_{n=1}^{\infty} \left(1 + \frac{1}{2} + \dots + \frac{1}{n}\right) x^n$       (3)  $\sum_{n=1}^{\infty} n^n x^{2^n}$

7. 等比級数の和の式  $\frac{1}{1+x} = \sum_{n=0}^{\infty} (-x)^n$  を用いて

$$\log(1+x) = \sum_{n=1}^{\infty} \frac{(-1)^{n-1}}{n} x^n \quad (-1 < x \leq 1)$$

を導け。(これより、 $\log 2 = 1 - \frac{1}{2} + \frac{1}{3} - \frac{1}{4} + \dots$  がわかる。)

8.  $f(x)$  が区間  $[0, 1]$  で連続のとき、 $\lim_{n \rightarrow \infty} \int_0^1 f(x) n(1-x)^{n-1} dx = f(0)$  を示せ。  
 ヒント：積分範囲を 2 つに分けるとよい。 $f(x)$  の一様連続性に注意せよ。